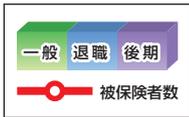
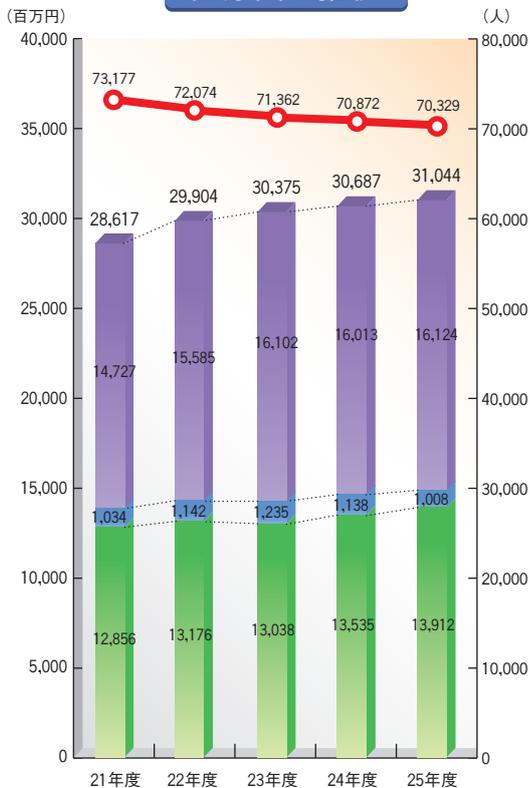


# 栃木市

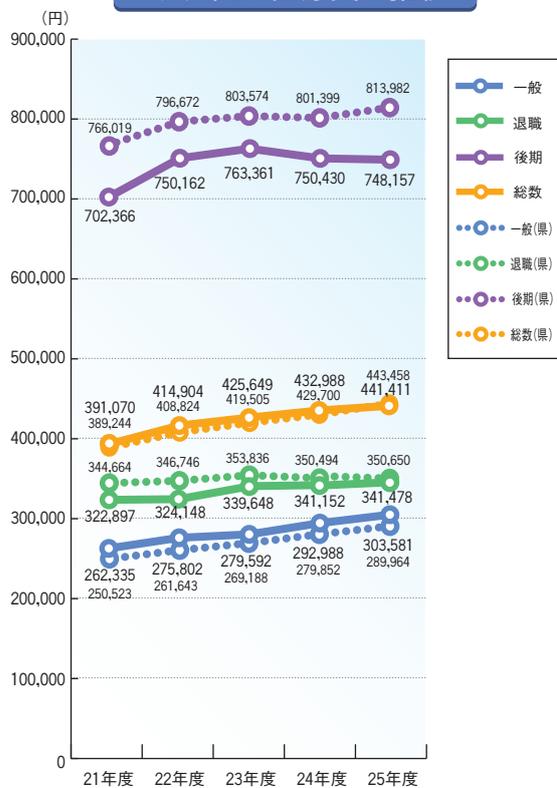
# 栃木市



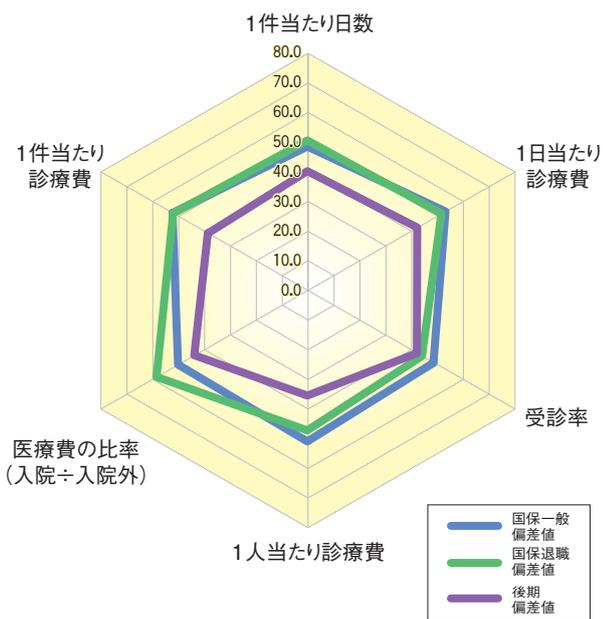
### 医療費の推移



### 1人当たり医療費の推移



### 平成25年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)



レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

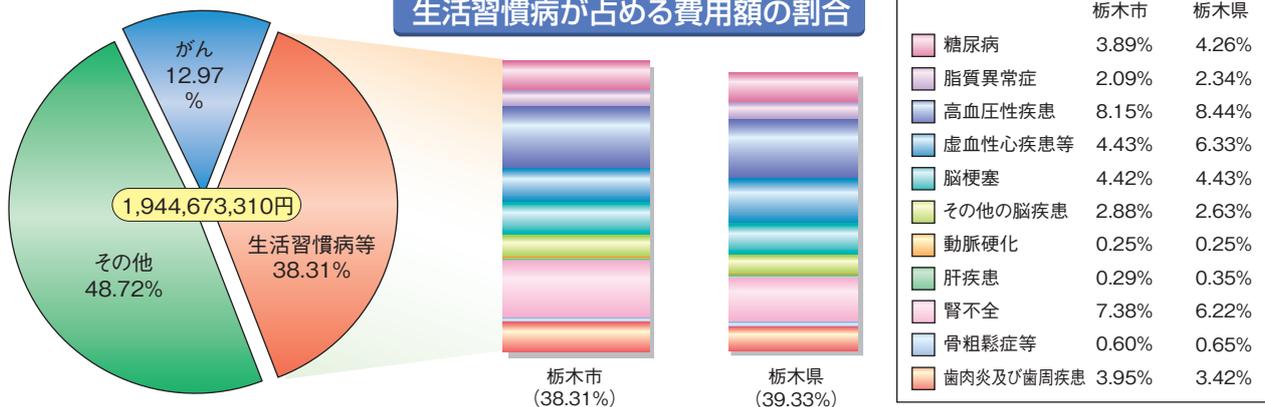
### 多受診疾病上位6位の推移



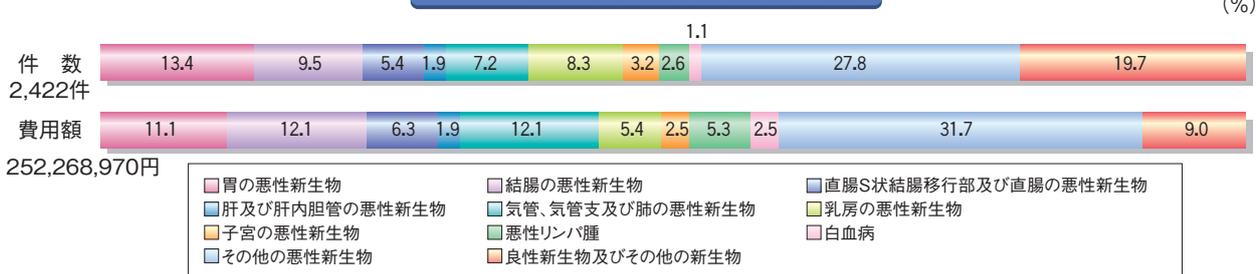
### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



### 生活習慣病が占める費用額の割合



### がんの件数・費用額割合(部位別)



### 栃木市の状況

#### ★医療費の状況及び被保険者数

平成25年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般13,911,590千円(102.8%)、退職1,008,043千円(88.5%)、後期16,124,351千円(100.7%)で、全体では31,043,984千円(101.2%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成25年度平均被保険者数は70,329人で、内訳は一般45,825人、退職2,952人、後期21,552人である。前年度比較すると全体で99.2%と減少している。

また、平成25年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は441,411円(8,423円増)、一般は303,581円(10,593円増)、退職は341,478円(326円増)、後期は748,157円(2,273円減)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、後期については、いずれの項目も県の値を下回っている。

#### ★疾病の状況

平成26年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、過去5年上位4疾病に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、ここ数年、糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患の占める構成比が減少傾向となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成26年5月診療分の総費用額が1,944,673,310円で、がんが12.97%、生活習慣病関連が38.31%を占めている(県全体 がん11.61%、生活習慣病関連39.33%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.15%、腎不全7.38%となっている。

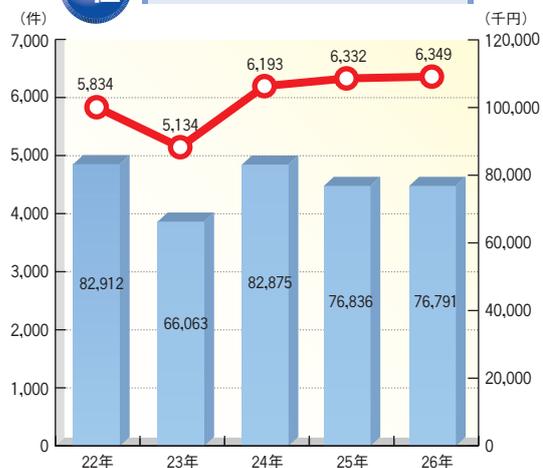
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

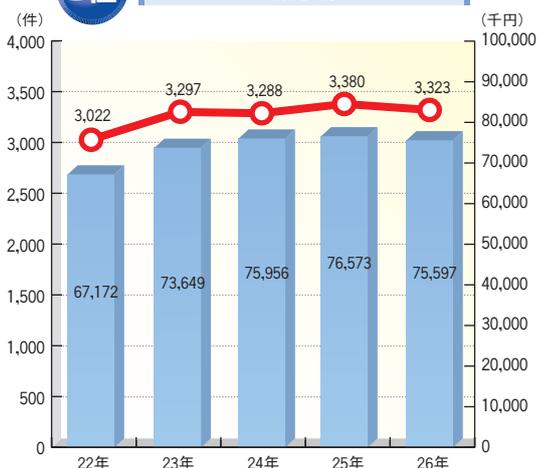
## 1位 高血圧性疾患



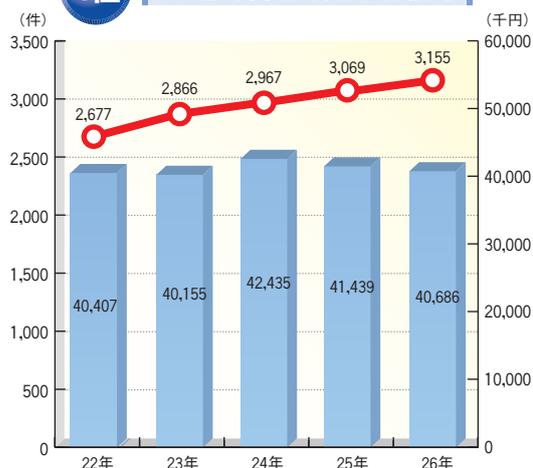
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



## 3位 糖尿病



## 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



## 5位 屈折及び調節の障害



## 6位 その他の歯及び歯の支持組織の障害

